

[illegible]

この受領証は、大切に保管してください。

0 0 1 2 3 4

5 6 7 8 9 0

加入 (受領) 者名

¥ 5 6 0 0

[illegible]

払込取扱票印刷

Template for LuaLaTeX

[青 00]

[ru_museum](#)(GitHub)

2025 年 8 月 24 日

1 概要

- 「払込取扱票」(日本郵政)の印刷を LuaLaTeX により行います。
- テンプレートデータを使用して入力値の変更を容易にしています。
- 追加データの配置も制限なく自由に行えます。
- コンビニ振込バーコード (料金代理収納バーコード) の挿入^{*1}が可能です (オプション)。

2 作業環境

- GNU/Linux Debian:sid 6.12.38(2025-07-16)
- TeX Live 2025/Debian
- LuaTeX, Version 1.22.0
- pst-barcode(PSTricks)

3 印刷手順

※ PDF 及び各種プリンタの状況・環境に依り「背景を印刷しない」機能の可不可があり、基本的に「**2 ページ目**」を印刷に用います。

3.1 プリンタの設定と印刷

1. 「ページの設定」で「普通紙-標準」「A4」「縦方向」を確認します^{*2}。
2. 印刷は2 ページ目 (背景画像のないページ) を選択し、印刷範囲を「**現在のページだけ**」に設定します。
3. 本印刷の前に A4 用紙にテスト印刷し、各データの印刷位置が正確かを確認して下さい。
4. プリンタトレイに「払込取扱票」を印刷方向に向け「用紙ガイド」を用紙の端に合わせ印刷します^{*3}。
5. プリンタ環境に依り印刷位置にずれが生じる場合は、「**3.0.2 データの修正**」に従って下さい。

3.2 データの修正

1. サンプルとして表示されてる各種データの変更をします。
ソースファイル (.tex) の該当箇所 { *** } を編集します。
2. 表示位置の修正は、各々の数値 (X, Y) を変更し左右上下に移動させます。
3. 幾度か修正とコンパイルを繰り返して正確な位置決めを行います。

\$ lualatex --shell-escape paymentform00-printing.tex

※ 使用のプリンタ環境に依り印刷結果にずれが生ずる場合もありますので修正を重ねて下さい。

^{*1} 初期状態では表示されていません。表示するには「**4 TIPS 4.1 コンビニ振込バーコードの追加**」を参照して下さい。

^{*2} 機能があれば、余白マージン TOP 及び LEFT の値を「0」として置いて下さい。

^{*3} 通常プリンタに向かいトレイ「**右側**」にセットされることを想定しています。

3.3 データの追加

1. 新規データは自由に追加可能です。
2. コマンド `\rput`(pspicture 環境) 或いは `\put`(picture 環境) を追加し (X, Y) で位置を指定し、
{ }の中に文字列を挿入します。但し、`\rput` では日本語文字は使用出来ません。
3. フォントサイズ及び字体は環境の範囲内で自由に指定出来ます。

3.4 背景画像の調整

- ・プリンタ環境に依り全体の印刷位置をずらしたい場合は、背景画像「払込取扱票」自体を上下左右に移動することが出来ます。

以下の `top` と `left` の値で調整します：

```
\begin{document}  
\newgeometry{top=-0.4cm,left=-0.7cm}
```

3.5 拡張追加データの表示

- ・「ご依頼人」欄への「拡張追加データ」（「料金代理収納バーコード」及び「依頼人データ」）を表示することが出来ます。
- ・振込人用途（加入者側項目が印刷済）に「ご依頼人」欄のみの印刷をしたい場合は、数値その他の初期値部分を消去しテンプレート文字列の修正・追加を行って下さい。
- ・「ご依頼人」欄データの表示：

設定値	表示
{ 0 }	表示しない (デフォルト)
{ 1 }	料金代理収納バーコード
{ 2 }	[ご依頼人欄] データ

% 拡張追加データの表示

```
\newcommand\visibleExtension{2}
```

4 TIPS

4.1 コンビニ振込バーコードの追加

- **コンビニ振込バーコード** (料金代理収納バーコード)*4を追加することが出来ます。
以下の様に修正します：(参照「3.5 拡張追加データの表示」)

% 料金代理収納バーコード表示：表示する [1] 表示しない [0]
`\newcommand\visibleExtension{1}`

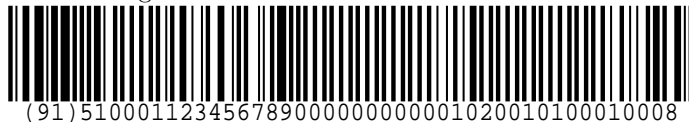
※ 位置・大きさはカスタマイズ可能です。

- コンビニ料金代理収納に利用されるエンコードは **GS1-128**(UCC/EAN-128) です。

4.1.1 コンビニ振込バーコードの作成

1. 基本バーコードシンボル

ENCODE: gs1-128



2. コード番号の目視化

- コード番号はハイフン ” - ” 無しで入力します。
- オプション `includetext` を外し文字列を追加します。
- 追加文字列は 2 行に分割し、ハイフンを適宜挿入します ([] 内は桁数)。

(91)510001-1234567890000000000010

(アプリケーション識別子) [2] + 発行企業コード (国コード下 1 桁 + メーカーコード 5 桁) [6]
+ 自由使用欄 [21] + 再発行区分 (再発行回数) [1]

200101-0-001000-8

支払期限 (西暦下 2 桁 + 月 2 桁 + 日 2 桁) [6] + 印紙フラッグ (0 : 貼らない、1 : 貼る) [1]
+ 支払金額 (円) [6] + 全体チェックデジット (モジュラス 10) [1]

表示例：



SOURCE:

```
\begin{pspicture}(0,0)(9,2)
\psbarcode{(91)510001123456789000000000001020010100010008}{width=3.58}{gs1-128}
\rput[c]{0}{(4.4,-0.2)}{\large\texttt{\track{-1pt}{(91)510001-1234567890000000000010}}}
\rput[c]{0}{(2.3,-0.66)}{\large\texttt{\track{-1pt}{200101-0-001000-8}}}
\end{pspicture}
```

*4 コード体系は GS1-128 の 1 段表示。アプリケーション識別子は自由使用の “91” を使用。44 桁の固定長としバーコード表示全体の幅は 60mm 以内で表示する。バーコードの内容を確認するための「目視文字」をバーコード表示の下に 2 段で表示する。